



村はひとつ 学校はひとつ 願いはひとつ

地域コミュニティを核とした
天栄だからできる少人数教育

2020.5.18

教育委員会だより

No.106



愛村心（I 尊心）を育む 天栄村！

発行：天栄村教育委員会

段階的に教育活動を実施

登校日を設けて授業を行います

5月5日に、福島県教育委員会より臨時休業の延長と実施可能な教育活動の段階的実施の要請があり、7日以降の臨時休業延長と、登校日を設けて段階的に教育活動を行うことを決めました。11日の登校日には、ほとんどの子どもが登校（園）しました。「前の日の夜、楽しみで眠れなかった」「友達と会えてうれしい」「もっと学校にいたい」などの登校を喜ぶ子どもの声が聞かれました。今後も、各学校園において感染防止に最大限配慮しながら子どもたちの学習と心身の健康づくりを行います。登校日は次のとおりです。（今後の状況の変化によって、変更もあります。）



【11日の教室の様子】

- 11日（月） 2時間程度で健康と家庭学習の確認、新たな家庭学習の配付をする。
- 14日（木）15日（金） 2～3時間の授業を実施する。
- 18日（月）～22日（金） 4時間の授業を実施する。給食あり。
- 25日（月）～ 今後の県教育委員会の通知、近隣地域、本村の状況を踏まえ判断する。

体育関係行事の延期・中止

例年5月に各小学校で実施している運動会ですが、今年度は、新型コロナウイルス感染予防対策のため、秋まで延期となります。また、中体連の地区大会が今月末に予定されていましたが本年度は中止となりました。

子どもたちにとっても、保護者や地域の方々にとっても思い入れのある体育的な行事です。こうした行事は、学校生活、集団生活を充実させる上で大変重要な役割を担っています。今後も行事等の見直しが図られることとなりますが、安全面とともに子どもにとっての目線から、十分検討していきます。

マスクの支援

社会福祉協議会から村内の園児、小学生へ手作りマスク、手作りマスクの作り方をいただき、11日に配付しました。また、天栄村から幼小中学生へ不織布使い捨てマスクを18日に配付します。配付されたマスクも活用し、学校では毎日マスクを着用して、新型コロナウイルス感染防止に役立ててください。

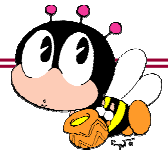


子どもの健康調査を実施

11日の登校日に、調査票を用いて、臨時休業中の生活の様子を見つめる時間を小中全校で設定しました。長時間のメディア利用や夜型の生活などの気になる傾向がみられました。望ましい生活に向け、家庭と学校で協力して取り組んでいきましょう。

家庭のインターネット環境調査を実施

新型コロナウイルスの影響が長期化することを想定し、天栄村でもオンラインによる学習の環境整備を検討しています。そのため、家庭のインターネット環境の実態を調査しました。調査結果を集約し、現状の中でどのような取組が可能か検討していきます。



生涯学習事業

村民一人一人が自己の能力を高め、生きがいを持って豊かで充実した人生を送れるよう、誰もがいつでも自由に学習機会を選択していけるよう、必要な学習環境を整え、村民の主体的な学習活動を支援できるよう取り組んでいます。

○文化財保護審議会・ふるさと文化伝承館運営協議会

4月23日（木）に生涯学習センターで令和2年度文化財保護審議会・ふるさと文化伝承館運営協議会が開催されました。

今年度は委員の改選があり、5名の委員の皆さんに委嘱状が交付されました。会議では今年度の文化財パトロールの計画や村指定文化財の説明看板の修繕についての協議をしました。また、ふるさと文化伝承館運営協議会では、「大人の歴史学び教室」の開催や小学生を対象とした「ふるさと学び教室」などの伝承館事業についての話し合いが行われました。

今年度も、村の文化財の保護、保存に努めてまいります。



【委嘱状の交付】



【協議の様子】

○生涯学習センター図書室の利用について

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、生涯学習センターを休館としていますが平日の午前9時から午後5時、土日祝日の午前10時から午後5時までの間、図書の利用を再開しました。当面の間、利用については本の貸出、返却のみとし、読書など長時間の滞在はご遠慮いただいています。



【新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を行っている図書室カウンター】



【6月のおすすめ本「よろしくともだち」】